



学校法人川島学園

尚志館高等学校

- 所在地 志布志市志布志町安楽6200
- 校訓 不屈不撓
- 学科
 - ・特進科
 - ・普通科
 - ・商業科
 - ・建設工業科
 - ・医療福祉科
 - ・看護学科



学校の特色

(教育方針)

- ・時代の多様化に即応した教育
- ・社会の要請に応える教育
- ・「知、徳、体」…調和のとれた教育

志布志の地に、1971年に創立された学校法人川島学園の一角を担う私立の高校です。校訓「不屈不撓」の精神教育を基軸とし、「文武両道」を教職員の合言葉とした日々の教育推進は、多方面で豊かに結実しています。

これからも、常に時代の動向を見据え、私学ならではの特色・魅力・活力ある学校を目指し、力強く飛翔していきます。

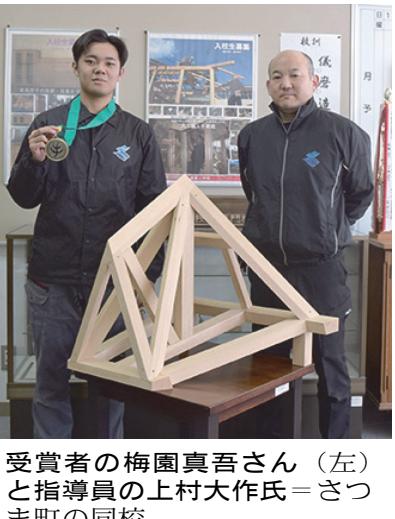
今月は尚志館高校の4人です

梅園

真吾さん(建築大工)

宮之城高技専 技能五輪で敢闘賞

10月、愛知県国際展示場等で開かれた第63回技能五輪全国大会で、宮之城高等技術専門校の梅園真吾さん(建築工学科1年)が「建築大工」の部門で敢闘賞を受賞した。1年生の出場は同校で初めてのこと。緊張しながらも、喜ばしい結果を収めた。大会は23歳以下が対



受賞者の梅園真吾さん(左)と指導員の上村大作氏=さつま町の同校

象。42種目1000人を超える技能者が全国から集まった。課題は約3カ月前に公表されるものの、大会当日に一部を変更する「実力勝負」の競技。建築大工は、65人が出場した。

模型。展開図を描くところから組み立てまで、2日間12時間で作り上げた。大会では、特に柱と隅木の取り合い(接合部)に注力。きれいな仕上がりを目指した。

梅園さんは「入賞はうれしいが、目標の賞に届かず、悔しい気持ち大きい。来年こそは

県建築士会(西園幸弘会長)が主催する第61回建築設計競技の表彰式が3日、鹿児島市のマークメイザンで行われた。今年度は、県内の七つの学校から124点の応募があった。金賞に輝いた鹿児島工業高等専門学校3年の竹元ほのかさんをはじめ、入賞した高校生らが出席。優れた提案をたたえた写真。

県建築協会(桜井銀二郎会長)は5~7日、鹿児島工業高校生のい

入った。会員企業の担

当者は、それぞれの現

建築の楽しさを伝えた。

鹿児島市

鹿工高生が職場体験

プロの仕事触れる



現場作業を通じて、建築の面白さを伝えた=鹿児島市内の現地

建築系2年生の川枝滉青さんが学びを深めた。複数の校舎棟が並行して整備される現場で測量や墨出しを行う中で、施工スピードやチームワークを体感した川枝さんは「スケールの大

きさに驚いた。職人さんも優しい方が多い」と話した。

同校OBである永瀬氏は「3日間、積極的に動いてくれた後輩

長を務める五反田真之氏も「働く環境がよくなっていることを知り、いいイメージをもって

(建設業に)飛び込んだ。永瀬氏も「もうえれば」と語った。

の桜島学校新築の現場

では、植村組の永瀬諒

氏が指導役を担当し、

建築の楽しさを伝え

た。

鹿児島市

の桜島学校新築の現場

では、植村組の永瀬諒

氏が指導役を担当し、

建築の楽し

さを伝えた。

鹿児島市</p

